

県民の森の平成 19 年度管理状況

施設所管課	観光交流局 交流政策課
指定管理者	県民の森地域振興会 会長 空 喜代士
指定期間	平成 18 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務 (仕様書、事業計画) の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接遇向上 (接客マナー) の講習会に参加 ・ 従業員全員に対し、挨拶、笑顔、言葉遣いを徹底 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者帰宅時に意見・感想を聞き、そのつど対応 ・ 音楽祭を受け入れるなど、利用者ニーズへの対応
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原生林探訪 (参加人数 19 人) ・ 木工工作カレー作り (参加人数 81 人) ・ だがしや楽校 (参加人数 38 人) ・ 昔生活体験 (参加人数 90 人) ・ 秋の紅葉散策 (参加人数 33 人) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パンフレット発送及び配布 (2,500 部) ・ ケーブルテレビにてイベント放映 ・ 新聞、広報誌、県・市のホームページに掲載 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山中温泉観光協会 (観光ルートへの取り組み) 遠足での利用など児童館・保育所等との連携 <p>その他、特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏休みシーズンに川いかだを設置 ・ 不快害虫の駆除
使用の許可に関する業務	該当なし
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園内 (毎日) 各施設全般 (使用前・使用后) ・ パノラマコース等の登山道の点検 ・ 園内危険倒木等の撤去 <p>保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲料水、浄化槽については管理委託し、施設・道路・防火水槽については職員が随時保守管理している ・ 草刈機、チェーンソー、公衆電話の修理

	<p>警備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開園期間中は毎日見回り ・ 通常は 17:15 まで管理人が常駐するが、日帰り客が遅くなる場合は残って対応 <p>小規模修繕（実施内容を簡潔に記載）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 炊事場炉割れ、便所水回り、屋根雨漏りを修理
（その他知事が必要と認める業務）	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防避難訓練の実施 ・ 傷薬などの簡易な救急用品を常備 ・ ログハウス、管理棟に緊急時の連絡先を明示 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき利用者名簿を適正に保管（鍵付き引き出し）

（２）施設の利用状況

利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

利用人数 (人)	H 1 8 年度 (参考)	H 1 9 年度	前年度比	増減理由
入園者数	19,222	30,513	159%	イベント・広報活動の徹底や休日の天候に恵まれたことによる増

使用許可等の状況

施設名	許可件数	不許可件数	不許可理由
（該当無し）			

（３）使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

施設名	収入額(円)	減免額(円)	減免理由
テントサイト	126,270	0	
貸出テント	25,620	0	
バンガロー宿泊	100,320	0	
ケビン	531,860	0	
ログハウス 小	561,020	0	
ログハウス 大	687,630	0	
バーベキュー	134,100	0	
計	2,166,820	0	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	20,906	人件費	18,955
利用料収入	2,167	光熱水費	861
その他収入	9	修繕費	370
		需用費	869
		役務費	379
		委託料	648
		その他	989
合計	23,082	合計	23,071
収支差額	11		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)
利用者アンケート結果、評価、苦情、要望

年月	内容	対応
平成 19 年 6 月	<ul style="list-style-type: none"> 園内にある木橋が古く、足下が滑る 森林浴センター入り口が湿気のため滑りやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 滑り止めにマニラ麻を敷いたり山砂を散布して、歩行者の安全を確保した
平成 19 年 9 月	新保の森の屏風岩に彫ってある顔が苔で見えなくなっている	たわしで苔を取り除いた

事故、故障等

年月	内容	対応
平成 19 年 6 月	橋の手すりが老朽化	丸太を取り付け対応
平成 19 年 6 月	ケビンの梯子階段が滑って危険	階段の角度変更、滑り止め設置
平成 19 年 8 月	各施設の水の出が悪い	水源地の泥、並びに飲料水取り入れ口の土砂を取り除き対応

その他報告事項など

第二キャンプ場トイレ裏とログハウス近くの木にミツバチの大群が巣を作っていたので、利用者の安全確保とともに熊の誘引を防ぐため除去した。

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none">・ 保育所や児童館などと連携し、昔ながらの山村生活を児童に体験してもらうなど、自主事業を積極的に展開している。・ 接客マナー講習会に参加。・ 夜通し音楽祭を受け入れるなど、利用者ニーズに対応。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none">・ 施設内はもとより、園内の草刈りや側溝清掃が行き届いており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。・ 積雪による茅葺き屋根の損傷を自力で応急修繕するなど、アイデアを活かしながら低コストで効率的な維持管理に努めている。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・ 適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習が十分なされている。・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	<ul style="list-style-type: none">・ 個人情報に関する指針を定め、職員に周知徹底をはかっており、適切な情報管理が行われている。
総合評価	A	施設の設置目的にあった管理運営がなされており、積極的なイベント開催や広報活動により、利用者が対前年度51%増となっている。

評価基準

- A(優):仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良):仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可):仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可):仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優):適正であり、優れた実績をあげている
- B(良):適正である
- C(可):概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可):改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

--